

ダニエル・クラリネット・トリオ・アンソロジー オッテンザマー

Daniel Ottensamer
The Clarinet Trio Anthology

2025 6.28[土] 14:00開演[13:15開場] 杉並公会堂 大ホール



ファランク:クラリネット三重奏曲 変ホ長調 op.44
ブルッフ:8つの小品 op.83より
チェルハ:5つの小品より
ブラームス:クラリネット三重奏曲 イ短調 op.114

Suginami
Koukaidou



公演情報ページ

©Andrej Grile

全席指定 S¥5,000 A¥4,000

主催:杉並公会堂[(株)京王設備サービス]

後援:杉並区

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※公演中止以外でのチケット料金払い戻しはいたしません。
※公演内容は予告なく変更となる可能性があります。

チケット予約

杉並公会堂インターネット会員 2月18日[火] 11:00
[チケットメンバーズ] * 本公演の決済手数料と発券手数料が無料

杉並公会堂チケットオンライン一般 2月18日[火] 15:00

杉並公会堂電話 03-5347-4450 2月19日[水] 11:00

杉並公会堂窓口 2月20日[木] 11:00

* 決済手数料と発券手数料は購入者負担
* 杉並公会堂チケットオンラインにて完売の場合、
電話・窓口での販売なし
* [杉並公会堂チケットメンバーズ]は杉並公会堂チケットオンライン
でのチケット予約に限り有効な会員制度につき、
電話等での予約の場合は会員特典を適用いたしかねます
* [杉並公会堂チケットメンバーズ]への登録代行、
お客様の機器を使つての予約代行はいたしかねます
車椅子席・介助者席をご希望の方はお電話にてお問合せください

クラリネット・トリオ・アンソロジー

ダニエル・オッテンザマー（ウィーン・フィル首席クラリネット奏者）、シュテファン・コンツ（ベルリン・フィル チェロ奏者）、クリストフ・トラクスラー（ピアノ）という幼なじみのオーストリア人アーティスト3人が、壮大で画期的なプロジェクトに取り組む——それが、あらゆる時代に書かれたクラリネット、チェロ、ピアノのための作品を網羅的に取り上げる「クラリネット・トリオ・アンソロジー」だ。

このクラリネット、チェロ、ピアノという楽器編成は多くの名作曲家が取り上げてきた歴史があり、ベートーヴェン、ブラームスに始まり、ブルッフ、フォーレ、グリンカ、ツェムリンスキー、ロータらの作品の中にはこの編成による隠れていた宝物のような曲も。今回3人が集めたコレクションの中には、ツェムリンスキーの作品に触発され、彼の弟子で義兄弟でもあったシェーンベルクが残した16小節のフラグメントもあり、それが世界初録音された。

この意欲作「クラリネット・トリオ・アンソロジー」は7枚組のCDとして録音され、2022年にデッカからリリース。3人はこの収録曲の中から、選りすぐりの作品を携えて世界各地でツアーを展開している。

2023年には、日本、韓国、中国、台湾を巡る全12公演のアジア・ツアーを成功させ、今回はトリオとして2度目の来日となる。



©Andrej Grile

The Clarinet Trio Anthology

CHRISTOPH TRAXLER, piano
クリストフ・トラクスラー
(ピアノ)

ソリスト、室内楽奏者、指導者として活躍し、各国の主要ホールで演奏。多様な演奏スタイルと情熱的な演奏に定評がある。これまでに、M.ホーネック、ヴラダー、M.バレンボイム、ハンプソンなどと共演し、ヴェルビエ音楽祭、グシュタード・メニュエイン・フェスティバル、ラインガウ音楽祭に登場。アンサンブル“フィルハーモニクス”のメンバーで、ウィーン・フィルの演奏にも定期的に参加している。2022年から、ウィーン国立音楽大学教授。

STEPHAN KONCZ, cello
シュテファン・コンツ
(チェロ)

ウィーン・フィルに在籍した後、2010年からベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に所属。ソリスト、室内楽奏者、作・編曲家、指揮者として活躍。フィルハーモニー管弦楽団、ミュンヘン放送管弦楽団、ミュンヘン交響楽団、室内楽では、カヴァコス、バティアシュヴィリ、ヤンセン、タメステイ、G.カプソン、フィンリー、ハンプソン、ブッフビンダー、バユらと共演している。アンサンブル“フィルハーモニクス”、“ベルリン・フィル12人のチェリストたち”、“Made in Berlin”メンバー。作・編曲作品の多くが主要オーケストラ、著名アーティストに演奏されている。

DANIEL OTTENSAMER, clarinet
ダニエル・オッテンザマー
(クラリネット)

ニールセン国際コンクールなどで多くの受賞を経て、2009年からウィーン国立歌劇場管弦楽団、2012年からウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者。ソリストとして、マゼール、ドゥダメル、ネルソンスらの指揮のもと、ウィーン・フィルやN響などと共演。2021年にはM.ホーネック指揮カメラータ・ザルツブルクと共演し、ソリストとしてザルツブルク音楽祭へのデビューを飾った。室内楽でもバレンボイム、R.カプソン、マイスキー、ハーゲン・クアルテットらと共演。アンサンブル“フィルハーモニクス”の創設メンバーとして積極的に活動している。録音も多く、ソロではモーツァルトとフランセのクラリネット協奏曲をソニー・クラシカルからリリース。“フィルハーモニクス”ではドイツ・グラモフォンと専属契約を結んでいる。2023年には、A.フィッシャー指揮ウィーン・フィルとの共演でニールセンのクラリネット協奏曲をソニーからリリースした。2024/25年シーズンから、大阪フィルハーモニー交響楽団のアーティスト・イン・レジデンスを務めている。

ダニエル・オッテンザマー
Daniel Ottensamer
The Clarinet Trio Anthology

2025 6.28[土] 14:00開演[13:15開場]
杉並公会堂 大ホール

■お問合せ



杉並公会堂
Suginami Koukaidou

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
<https://www.suginamikoukaidou.com/>

Tel: 03-5347-4450
(11:00~18:00/臨時休館日を除く)

